

Future Earthは 人新世にどう取り組むべきか

主催 Future Earth 日本委員会

3月18日(金) 10:00~17:30



昨年末、英国グラスゴーでCOP26が開催され、世界の多くの若者たちも含めて、気候危機へ向けた動きがこれまで以上に活発となっています。科学と社会の連携・協働をめざすFuture Earthは、脱炭素社会に向けて、また、人新世に象徴される地球環境の危機的状況にどう取り組むべきか、今後の地球社会の方向性を「多面的に多様な世代」と議論します。

参加費無料

プログラム

10:00-10:15 開会挨拶と趣旨説明 安成 哲三 ●Future Earth日本委員会 共同委員長
総合地球環境学研究所 顧問・名誉教授/京都気候変動適応センター センター長

全体セッション 人新世におけるSDGsの意義と役割をめぐって

10:15-11:00 ▼基調招待講演
『持続可能な開発は可能か—SDGsと脱成長』 斎藤 幸平 ●大阪市立大学大学院 経済学研究科 准教授

11:00-11:30 ▼招待講演
『人新世とSDGs』 蟹江 憲史 ●慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授

11:30-12:00 ▼討論
司会：山内 太郎 ●北海道大学 保健科学研究所 教授/総合地球環境学研究所 教授

12:00-13:00 昼食休憩

13:00-15:00 ▼分科会
① Future EarthとSDGs (仮) / ② Future Earthと人新世 (仮) / ③ Future Earthと次世代 (仮)

15:15-17:15 ▼総合討論
司会：江守 正多 ●国立環境研究所 地球システム領域副領域長

17:15-17:30 閉会挨拶 山本 百合子 ●Future Earth日本委員会 共同委員長
公益財団法人イオン環境財団 専務理事



問い合わせ窓口

Future Earth 日本サミット事務局 (株式会社プライムインターナショナル)

TEL : 03-6277-0117 (平日10:00~17:00)

MAIL : future_earth@pco-prime.com

事前登録制

エントリーはこちら



https://pco-prime.com/form/future_earth/ja1